

国保東庄病院経営強化プラン進捗状況について（令和 7 年度実績）

プランの名称	国保東庄病院経営強化プラン
策定時期	令和 5 年 3 月（令和 4 年度）
対象期間	令和 5 年度から令和 9 年度まで
内部点検	令和 8 年 7 月 10 日（内部点検委員会）
外部点検評価	令和 8 年 7 月 15 日 （東庄町国民健康保険運営協議会）

点検・評価

1. 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・一般病床利用率、介護医療院の入所者数の上昇に努めた。
- ・医療機能及び連携強化の目標について、以下の実績となった。

目標項目	R7 目標	R7 実績
救急患者数（人）	2 7 0	3 8 9
訪問診療件数（件）	6 0	6 8
通所リハビリ件数（件）	3 1 5	3 0 2
患者紹介件数（件）	5 2 4	6 2 2
患者逆紹介件数（件）	4 2 4	4 8 6
研修医受入件数（件）	2 4	1 6

- ・町広報紙で、病院スタッフによる医療に関する記事を掲載し、情報の発信を行った。

2. 医師及び医療スタッフの確保と働き方改革

（1）医師及びスタッフの確保

- ・医師確保のため、町ホームページに求人情報や奨学金等貸付制度の目的や募集要領を掲載しPR活動を行った。
- ・千葉県国民健康保険直営診療施設協会、全国自治体病院協議会に求人情報を掲載し、医師募集を行った。
- ・看護補助者定着のために、勤務時間の要望に可能な限り対応した。
- ・旭中央病院と千葉大学医学部附属病院の臨床研修協力施設として登録を行い、旭中央病院からは臨床研修医の受け入れを行った。
- ・旭中央病院、千葉大学医学部附属病院及び君津中央病院と総合診療医研修プログラムの連携施設として登録を行った。

- (2) 医師の働き方改革への対応
 - ・宿日直許可を取得したうえで、令和6年度から医師にも時間外労働時間
の上限規制が適用されたことに対応した。
- 3. 経営形態の見直し
 - ・今後の経営状況を鑑み検討を進める。
- 4. 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組
 - ・引き続きマスクの着用や手指消毒を徹底し、感染拡大防止に努めるとと
もに、消耗品の在庫管理に気を配った。
- 5. 施設・設備の最適化
 - (1) 施設・設備の適正管理と整備費の抑制
 - ・本館屋根防水改修工事、高圧電気引込ケーブル更新工事に加え、本館エ
レベーター一部更新工事等、建物の長寿命化を図るための工事を中心
に行った。
 - (2) デジタル化への対応
 - ・厚生労働省の医療情報システムのガイドライン等を踏まえ、情報セキュ
リティ対策を徹底した。また、マイナンバーカードの保険証利用のPR
に努めた。
- 6. 経営の効率化等
 - (1) 数値目標
 - ・別添令和7年度東庄町国民健康保険東庄病院事業決算報告書のとおり
 - (2) 目標達成に向けた具体的な取組
 - ・令和6年度に転換した介護医療院の早期の運営安定を図るため、介護職
員をはじめ必要な人材確保に努めた。また、研修等に参加し人材の育成
にも努めた。
- 7. 点検・評価・公表（東庄町国民健康保険運営協議会）